

平成 22 年 7 月 29 日

気候ネットワーク東京事務所御中

三菱重工業株式会社
冷熱事業本部

ヒートポンプの性能測定に関する公開質問状の件

拝啓 盛夏の候、貴会ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2010 年 7 月 12 日付け貴信にて弊社 取締役社長宛にお申し入れありました件、弊社回答を下記の通りご連絡申し上げますので、よろしくご理解のほどお願い申し上げます。 敬具

記

1. Q1 に対するご回答

弊社製エアコンにおきましては、J I S に定められた試験条件、測定方法に基づいて試験確認を実施しております。

2. Q2 に対するご回答

Q1 のとおりです。

3. Q3 に対するご回答

J I S に定められた試験条件に基づいて試験確認を実施し、製品表示をしております。

4. Q4 に対するご回答

製品表示の A P F (通年エネルギー消費効率)、期間消費電力量は J I S に定められた定義に基づいて計算されたものであり、ご理解のほどお願い申し上げます。今後、より良い表示方法の検討が必要であると考えております。

5. Q5 に対するご回答

カタログには冷媒の種類の記事、製品本体には、冷媒の種類・封入量・地球温暖化効果をラベル表示しています。

6. Q6に対するご回答

弊社ではエコキュートは製造しておりません。

7. Q7に対するご回答

弊社ではエコキュートは製造しておりません。

8. Q8に対するご回答

市場における冷媒の回収につきましては、家電リサイクル法のスキームの中で適正に進めていくべきと認識しております。

9. Q9に対するご回答

J I Sに定められたエアコンの試験条件に基づいて試験確認し表示をしています。

10. Q10に対するご回答

工業会を通じてよく議論して、よい方向を見出していければと考えています。

以上